

社団法人 山梨県栄養士会 〒400 甲府市丸の内一丁目10-5 ☎0552-22-8593 平成9年9月

9・10・11・12月の行事予定

9月10日(木) 行政栄養士研修会	10月31日(金) みんなで自由に話そう会
9月13日(土) いきいき山梨ねりんピック'97	10月31日(金) 栄養やまなし編集委員会
9月18日(木) 病態別栄養指導研修会	11月8日(土) 栄養学術講座
9月19日(金) 県栄養士会理事会	11月13日(木) 栄養改善大会
9月26日(金) インスタントラーメン「健康と栄養」セミナー	11月15日(土) 県民10歳総若返り運動健康フェア
10月16日(木) 病態別栄養指導研修会	11月22日(土) 栄養士のための栄養指導技法学習会
10月16~17日 日本栄養改善学会	12月10日(木) 行政栄養士研修会
10月22日(木) なんでも栄養相談検討会	12月18日(木) 病態別栄養指導研修会
10月29日(木) 健康づくり米食栄養学術関東ブロック講習会	



目次

ニュース

知事が集団給食施設に対し管理栄養士の設置を指定	2
県が給食施設の栄養管理指導を強化	2
県主催の行政栄養士・在宅栄養士対象の研修会開催される	2
県職員栄養士採用基準を4大卒・管理栄養士で上級職に	3
おめでとう！管理栄養士国家試験合格者	3
「栄養やまなし」アンケート結果まとまる	3
調理師から専門調理師・調理技能士へのステップアップ	3

案内

在宅栄養士の地域活動調査について	4
インスタント・ラーメン「健康と栄養」のセミナー	4
健康づくり米食栄養学術関東ブロック講習会	4
みんなで自由に話そう会	4
第6回 栄養学術講座	4
平成9年度 栄養改善大会	5

第2回 栄養士のための栄養指導技法学習会	5
第8回 山梨県栄養士会研究発表会演題募集	5
栄養指導教材販売の御案内	5
第11回管理栄養士国家試験合格者の喜びの声	6
職場紹介	
「当院の集団食指導について」山梨赤十字病院 深沢幸子	7
「行政の栄養指導について」中道町役場 小林好美	8
「ヘルシーレストランで市町村への栄養士活動をPR」小笠原保健所 萩原久美子	9
支部・職域 今年度の活動	10
理事会報告	12
新入会員の紹介	13
事業部ニュース	14
アンケート	15
賛助会員	19

ニョース

知事が集団給食施設に対し管理栄養士の設置を指定 ～318施設中 15施設を指定～

県は、栄養改善法第9条の2第3項の規定により「管理栄養士を置かなければならない集団給食施設」として、15施設を指定した。

知事が「管理栄養士を置かなければならない集団給食施設」として指定を行なう基準は次のとおりである。

- 1 医学的な管理を必要とする者に食事を供給する集団給食施設であって、1回300食以上又は1日750食以上の食事を供給するもの
- 2 1に掲げる集団給食施設以外の栄養改善上特別な給食管理を必要とする集団給食施設であって、1回500食以上又は1日1500食以上の食事を供給するもの

県が給食施設の栄養管理指導を強化

～～各保健所における専門的栄養指導業務として取り組む～～

県は、厚生省の指導に基づき、知事が指定する施設への管理栄養士の配置や栄養士のいない施設への栄養士の配置促進及び給食施設への栄養管理指導を強化することとした。

これは、給食施設に対して、栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上及び食品の調理方法の改善等について、必要な援助及び指導を効率的に実施する観点から、関係給食施設について実態把握に努めることとしたものである。

集団給食施設等における栄養管理の運営については、特定多数人に対して継続的に食事を提供する観点から、その運営の適・不適が喫食者の健康状態に影響を与えるとともに、疾病の治療や予防、さらには健康増進等に大きな役割を果たすものであるとされており、地域住民の健康づくりに寄与するものと期待されている。

県では「集団給食施設栄養管理指導ハンドブック」を作成中で、これを基に指導するとしている。

さらに、年2回病院から提出を求めている「病院栄養管理状況報告書」について、様式を見直し、平成10年度より新様式での開始を検討しており、病院以外の施設からの提出についても検討している。

県主催の行政栄養士・在宅栄養士対象の研修会開催される

～～日常の業務に密着した内容を学習～～

県は、栄養改善法の改正により、「地域住民を対象とする栄養相談業務及び一般的栄養指導業務が地域住民により身近な行政主体である市町村に業務委譲し、多様化する住民ニーズに対し、きめ細かな対応を図る」とされたのを機会に、それに従事する市町村栄養士や在宅栄養士及び保健所栄養士を対象に2コースに分けて研修会を開催している。

1コースは行政栄養士のみを対象に「行政栄養士研修会」として、主に公衆栄養業務の展開方法や地域住民のニーズに沿った栄養指導方法について学習し、2コースは行政栄養士及び在宅栄養士を対象に「病態別栄養指導研修会」として、住民の健康状態に応じた食生活指導について、医師や病院部会のベテラン栄養士から日常の業務を通しての経験や、実際の事例を交えて学習している。

研修会日程は、行政栄養士研修会が、6月11日、8月7日、9月10日、12月10日、3月4日、病態別栄養指導研修会が、7月10日、8月22日、9月18日、10月16日、12月18日のいずれのコースも5日間行うこととしている。

県職員栄養士採用基準を4大卒・管理栄養士で上級職に

～～県栄養士会と県職員栄養士会が県に要望～～

現在の県職員栄養士の採用基準は、中級職となっており、4年制大学を卒業しても上級職では採用されていないのが現状である。

栄養改善法では、保健所には栄養指導員を置くこととしており、栄養指導員は医師または管理栄養士となっている。病院においては、入院時食事療養費の中で特別管理加算については、常勤の管理栄養士のもとの食事の質的向上を図っている。県立の2病院も県は管理栄養士配置施設として指定したところである。また、市町村にも栄養士・管理栄養士の配置が進んでおり、集団給食施設指導とあわせて、より専門的な指導が求められていることから、今後、新に採用される栄養士については、4年制大学卒業の管理栄養士を上級職で採用するよう要望している。県も今後検討するとしている。

おめでとう！管理栄養士国家試験合格者 ～～合格率39.9% 本県関係者は34名合格～～

平成9年度管理栄養士国家試験の合格者が先に発表されました。本県関係の合格者は次のとおりです。

甲府市：雨宮洋美、雨宮弘江、藤巻敬子（甲府市役所）、萩原久美子（小笠原保健所）、梅本潤子（山梨病院）、飯島清美、佐野恵里子（住吉病院）、矢沢あすか、根岸みさき、神宮寺さおり（在宅）、浅川優子、志村葉子、山梨市：小林智子、塩山市：益田明子、大月市：安藤承子、杉原範子、石井美登里、中巨摩郡：小松由美子、狩野恭子、鷹野みどり（武川病院）、有泉正子（花園病院）、高野美紀子（厚生連）、吉原京子（武川病院）、田中由紀子、東山梨郡：風間静江（石和共立病院）、鈴木ひろみ、東八代郡：松尾恵子（石和温泉病院）、福沢里美、南都留郡：内藤留美、北巨摩郡：斎藤陽子（在宅）、桜井良志美（山梨病院）、北都留郡：佐藤忠子、横瀬友子、長田美鈴（ ）内は、会員の勤務先等

「栄養やまなし」アンケート結果まとまる。

～「おもしろかった」は約半数、好評の記事は「職場紹介」など～

平成9年1月号（No.53）掲載のアンケートに、多数の方の御協力をいただきありがとうございました。読んだ感想は、「おもしろかった」42.9%、「ふつう」57.1%であり、興味を持った記事は、「職場紹介」「新聞切り抜き帳」「事務局だより」が特に好評でした。

これらを参考に、会員に興味のある・読みやすい内容にするよう努力いたします。

アンケートをお寄せいただいた中から抽選で、次の5名の方に賞品を贈呈いたします。

中野輝子・遊佐渚・細萱幸子・高石梅子・高野晃子 ありがとうございました。

調理師から 専門調理師 調理技能士 へのステップアップ

～調理技術審査・技能検定国家試験とは～

調理師よりワンランク上の国家資格が「専門調理師」「調理技能士」です。この調理技術審査・調理技能検定は、調理師が持っている技術・技能の審査・検定行い、これを公証することによって、調理技術・技能を高め、調理師の地位の向上を図るために16年前に設けられました。

試験には、実技試験と学科試験があり、すし料理、中国料理、日本料理、西洋料理、麺料理及び給食用特殊料理の6区分に分かれています。実技・学科試験の両方に合格すると、合格者には厚生大臣・労働大臣よりそれぞれ証書が交付されて、「専門調理師」「調理技能士」と称することができ、調理師学校の教員資格も取得できます。また、技術・学科試験のどちらか一方が合格した場合は、次回以降に試験免除の特典が与えられます。

他県では、病院等に勤務する調理師でこの資格を有し、給食調理のレベルアップに努力される方が多くなりました。詳しいことは保健所の栄養士にお問合せください。

案 内

在宅栄養士の地域活動調査について ～在宅栄養士の発掘と実態調査～

山梨県では、本会の協力を得て、市町村の健康づくり事業や各種の栄養指導業務に在宅栄養士として稼働可能な栄養士の掘り起こしを目的とした調査を行なっている。

「地域活動部会員」でまだ調査表を提出していない会員は、急いで御提出ください。

また、非会員の在宅栄養士がいましたら県栄養士会あてお知らせください。

インスタント・ラーメン「健康と栄養」セミナー

- 日 時 9月26日(金) 9:00～15:00
会 場 山梨学院短期大学45号館 甲府市酒折2-4-5 (0552-24-1400)
内 容 ・講演「加工食品と栄養教育」 生活評論家 正 木 英 子
・示範と調理実習 「インスタント・ラーメンを上手に利用した献立」
野口料理学園長 野 口 純 子
・講演「栄養成分表示の普及と活用法」 (社)日本栄養士会常務理事 原 正 俊
・ビデオインスタントラーメンの解説(約20分)
・商品展示、おみやげ
・受講希望者は9月19日(金)までに事務局へ電話で申込こと。

健康づくり米食栄養学術関東ブロック講習会

- 日 時 10月29日(水) 10:00～16:30
会 場 山梨県自治会館
甲府市蓬沢1-15-35 (0552-37-5711)
内 容 ・「食糧消費の動向について」 山梨県食糧事務所長 橋 本 勝 嗣
・「思春期貧血と食事」日本小児血液学会理事長 赤 堀 順 一
・「思春期の女性と食行動」一摂食障害の早期発見と予防—
東邦大学医学部教授 筒 井 末 春
—昼食を用意いたします—
・受講希望者は10月20日(月)までに事務局へ電話で申し込むこと。

みんなで自由に話そう会 ～～とにかく集まれー！コーヒー飲みながら情報交換しよう～～

若者・中堅・ベテラン大歓迎！遊びのことや、レジャーのことや、どこかにみんなで行く話や、恋の悩み、ムシャクシャすることをみんなここでぶちまけろ！

会員同士が何でも話し合える仲間づくりの場として活用してください。

- 日 時 平成9年10月31日(金) 18:30～
会 場 県栄養士会会議室
テーマ 特になし(テーマがあったら持って来てください)
定 員 会議室いっぱいになり次第締め切ります。
参加料 飲み物代実費・・・差し入れ歓迎

参加希望者は、15頁申込書に記入のうえ、FAXまたは郵送で事務局まで申し込むこと。

第6回 栄養学術講座(平成9年度栄養士研修会)

- 主 催 山梨県、(社)山梨県栄養士会
日 時 11月8日(土) 9:00～16:00
会 場 県立文学館 甲府市貢川1-5-35 (0552-35-8080)
内 容 ・「栄養素の構造と特性」山梨学院短期大学教授 鈴 木 道 子
・「栄養学の最新知見について」
昭和大学大学院教授 鈴 江 緑衣郎(前国立健康栄養研究所長)
・受講希望者は11月4日(火)までに事務局へ電話で申込むこと。

平成9年度 栄養改善大会

- 主 催 山梨県、(社)山梨県栄養士会、山梨県食生活改善推進員連絡協議会
期 日 平成9年11月13日(木) 10:00～15:00
場 所 県民会館：大ホール
内 容 ・式 典
① 栄養指導功労者知事表彰・(社)山梨県栄養士会会員
・山梨県食生活改善推進員連絡協議会会員
② 厚生大臣表彰受賞者紹介
・フリートーク 「今、食生活は」
演 者 ・(社)山梨県栄養士会員
・山梨県食生活改善推進員連絡協議会会員他(3名)
・基調講演 「外食と食生活」
講師 北里大学保健衛生専門学院 大 江 秀 夫
・多数の会員の出席をお願いします。

第2回 栄養士のための栄養指導技法学習会開催のお知らせ

教える栄養指導から、受講者自らが気づく健康学習へ

栄養士は相手の本音を引き出すコーディネーターだ！

我々栄養士の現在の栄養指導は、患者さんや健診結果異常者(以下相談者という)にほんとうに理解されているのでしょうか。栄養指導を受けた相談者は、本当に実践しているのでしょうか。単に「はい」と聞いているだけではないのでしょうか。

真に相談者の土俵に立って、相談者の本音を引き出し、実践したくなるような、そんな役割が演じられる栄養士をめざして、この学習会を開催いたします。

- 日 時 平成9年11月22日(土) 午後2時～4時30分
会 場 総合婦人会館 3階 視聴覚室
テ ー マ 「糖尿病教室」
内 容 健康学習用ビデオ「糖尿病教室」を視聴し、日常の栄養指導方法や疑問点を話し合います。
受講資格 (社)山梨県栄養士会会員
定 員 50名(定員になり次第締め切ります。)
受 講 料 500円(当日可)
申込方法 15頁申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送で申し込んでください

第8回 山梨県栄養士会研究発表会演題募集

- 日 時 平成10年2月予定
申込先 各所属職域部会長まで

栄養指導用教材販売の御案内

日本栄養士会取り扱い教材の一覧表と注文方法が、「栄養日本」6月号(34ページ)に掲載されています。御利用ください。

「プレッシャーの中合格!!」

甲府市役所 藤 巻 敬 子

甲府市への就職は決っていましたが、国家試験に合格しなければ就職できないというプレッシャーの中試験を行いました。合格発表の日に、電話口から「合格ですよ」という声が聞こえてきた時には、本当にうれしく安堵しました。

これからも先輩方の御指導のもと、毎日たくさんのことを吸収し、がんばっていききたいと思います。

「勉強と仕事の両立」

小笠原保健所 萩 原 久美子

受験勉強と仕事の両立は大変でしたが、周囲で支えて下さった方々に、心から感謝しています。

これから、もっともっと多くのことを学んでいきたいと思っています。

「やっと合格しました」

山梨病院 梅 本 潤 子

一度あきらめた試験でしたが、やっと合格できほつとしております。

病院に勤務しておりますので「患者さんに理解、実行していただける」食事相談を同僚栄養士と共に心がけてゆきたいと思っています。

「感謝の気持ち」

住吉病院 佐 野 恵里子

毎日の実務の中で学んだことが、今回の合格へとつなげてくれました。御指導していただいた先輩方、激励してくれた友に感謝しています。今、スタートラインに立ったところだと、私自身、実感しています。

「協力に支えられた11ヶ月」

武川病院 鷹 野 みどり

上司の御理解を頂いて去年7月から勉強を始めました。栄養科10名のうち5人が栄養士です。私は管理栄養士資格取得をぜひ必要とする立場におかれておりました。東京での2回の講習会と3回の模擬テ

スト、先輩や同級生の励ましと適切なアドバイス、職場仲間の温い協力に支えられた11ヶ月でした。

「あったー」

花園病院 有 泉 正 子

「有泉さん、合格しているよ。…」エッ、早朝、友達からの電話、怖くて見れなかった新聞、自分の名前をさがした時「あったー」後は声も出なくただ涙々……でした。

勉強、仕事、家庭、常に私の心の中での葛藤、身も心も限界に達していました。この長い道程、周りの人達の励ましや協力にささえられ、勝ち取った資格、これからが本当の実力を試される時、「やれける」。この経験を生かし新たな気持ちで新しい分野に挑戦していききたいと思います。

「まさか……」

厚生連健康管理センター 高 野 美紀子

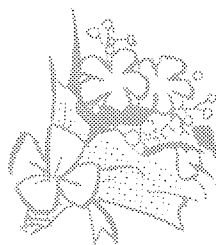
はじめての受験でしたので、要領も分からず、「まさか合格するなんて!!」というのが正直な感想です。

これからも、更に努力し、勉強していききたいと思います。

「励まし合って」

武川病院 吉 原 京 子

試験勉強と仕事の両立は、想像以上に大変でしたが、すぐ身近かに同じく受験する鷹野さんがいて、励まし合え、又職場の方々や家族の温かい配慮があり合格することができました。まだまだ未熟なので、もっと多くのことを吸収していききたいと思います。



山梨赤十字病院

当院の集団食事指導について

深 沢 幸 子

*病院ならびに栄養課の概要

当院は、そこに住む人々や地域社会に対する深い理解と愛着を持ち各分野の職員が互いに連携を保ち、ひとりよがりにならず働く人だけの論理では無く医療を受ける人の立場で業務をという事を目標に日々の対応を行っております。病床数は226床県内に唯一の赤十字病院であり、赤十字の精神の実践の場でもあります。

栄養課は事務部門に属し、栄養士2名、調理師5名、パート1名委託会社より派遣6名で業務に携わっております。〈一部委託はH.9.8～突然の退職者が出た為緊急回避的に導入となりました。〉

*現在実施している集団指導

- 1) 糖尿病教室 2) 低蛋白教室
- 3) 骨粗鬆症教室 4) 母親学級

以上ですが全て指導料が算定される以前より実施しておりました。

*集団栄養指導の概要と実際

- 1) 糖尿病教室〈1クール3回〉

医 師：病態、合併症、治療法
管理栄養士：食事療法の論理と実際、各人の指示エネルギーにあった糖尿病食の計量と試食。

保 健 婦：生活指導

- 2) 低蛋白教室〈月1回〉

医 師：病態、治療法、食事の意義
管理栄養士：低蛋白食の説明及び美味しく食べるコツ、特殊食品の調理法等指導。

医師同席の中で懐石風、ミニフルコース、イタリアン、等の食事の試食、質疑応答等。

- 3) 骨粗鬆症教室〈月1回〉

医 師：症状、治療法、カルシウムの話
管理栄養士：カルシウム交換表、ビデオ等を活用し説明の後医師も交えて適応食の試食。

- 4) 母親学級〈1クール3回〉

医師、助産婦、管理栄養士が妊娠中のそれぞれの注意や過ごし方等講義形式にて実施。

*まとめ

以上の当院での集団栄養指導は全て管理栄養士だけではなく、医師、看護婦、保健婦、調理師の協力を得、それぞれの連携のもとに実施されております。現在まで実施してみてやはり栄養部門単独ではやる事に限界があり患者への説得力についても医師から「管理栄養士に食事の事はよく聞いて下さい」の一言だけでも受け止め方は違ってきますので最も大切なパートナーだと思います。

また、実際に食事を共にするという事も大きな意味を持っています。

話を聞いただけではわからないけれど実際目で見て自分のおなかにおさめてみてその感覚をつかむというのも一番わかりやすい事のようにです。当院も過去にいろいろ実施してみましたが現在の食事を含んだ指導がそれぞれの教室を定着させたと思われます。

とにかく指導の目的は、それぞれの患者の過去における食習慣の思い違い等を見出だしてあげ患者がそれを自覚し今までの食習慣を見直しいかに変容させていくかという事であり、本当に患者をコントロールしていけるのは他ならない患者自身であるからその為には最善を尽くして気長に患者教育に携わって行くしかないと思います。



「実際に食べてみよう」患者さんとの楽しい食事

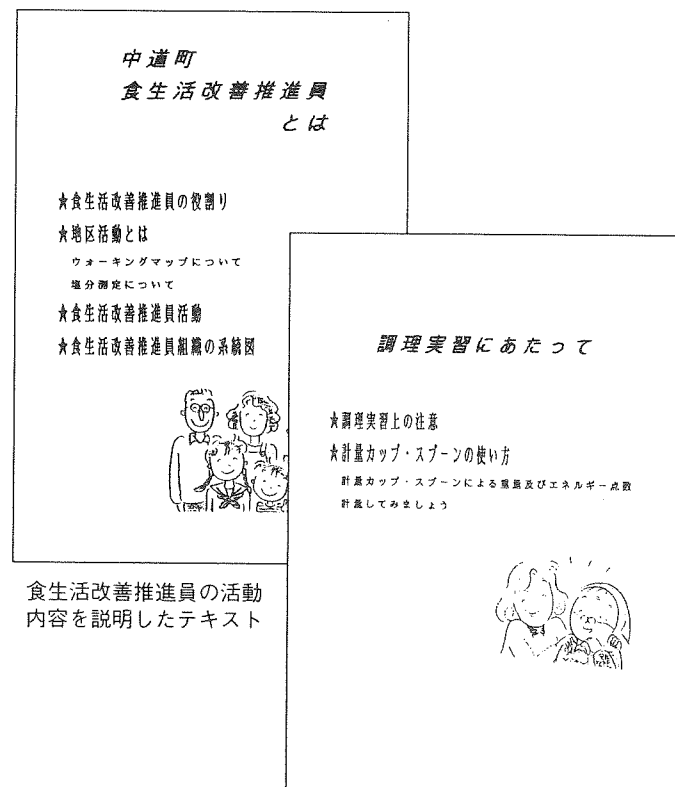
中道町役場

行政の栄養指導について ～食生活改善推進員養成講習会のマニュアル作成～

小林 好美

地域保健法の一部改正により、栄養改善業務が保健所から市町村に移譲されることになり、市町村栄養士の役割が重要になってきました。

現在、県下64市町村のうち15市町村で栄養士を設置していますが、これからの栄養業務を考えると、栄養士の必要性が大変大きいと思われます。市町村に移譲されることとなった今、私達栄養士に必要なことは地域住民に、より身近な指導をしていくことだと思いますが、それにはまず栄養知識の習得が必要であり今年度、県で実施されています病態別、現任、新任栄養士の研修会は、とても自分自身のためになります。様々な情報が氾濫している中で、専門職として正しい情報を住民に提供していくこと、又、栄養士自身も常に学習が必要であることを痛感しました。



養成講習会の調理実習を行うにあたっての基礎知識が書かれたテキスト

妊婦をはじめ、乳幼児から老人まで幅広い対象者への栄養相談、一般栄養指導及び地区組織育成などがある中で、地域組織育成として食生活改善推進員の養成講習会があります。住民が推進員になるために60時間の講習が必要となり、これからの講習会をよりよく進めていくために、石和保健所管内の栄養士で養成講習会のマニュアルを作成しました。町村独自で実施していく中で、マニュアルがあることにより、すべての町村で統一した指導ができること、又、受講者がわかりやすく講義が受けられると大好評です。

一人職場といわれている行政の栄養士ですが、県下に大勢の仲間がいること、又、身近には保健所の栄養士さんがいて、いつもやさしく親切にご指導して下さることは、大変心強く思います。

小笠原保健所

ヘルシーレストランで市町村への栄養士活動をPR ～食生活改善推進員活動に導入したカフェテリア方式による正しい食生活の体験事業～

萩原 久美子

地区組織の育成と食生活改善活動

正しい食生活を地域に普及するために、いろいろな方法が実践されています。そのひとつに、行政が主婦を対象に健康や食生活に関する正しい知識を備えた食生活改善推進員を養成し、自分や家族の健康づくりのための実践や地域の健康づくりを推進する地区組織として育成する方法があります。小笠原保健所管内食生活改善推進協議会も活動を始めて27年が経過し、料理普及講習会等の活動がマンネリ化してきたという声が聞こえるようになってきました。

・新たな活動としてのヘルシーレストラン

このため、地域のニーズにあった、楽しい地区活動のひとつの方法として、ヘルシーレストランを実施することとしました。

これは正しい食生活の実践に向けて、バランスのとれた、しかも自分に見合ったエネルギー量の食事をカフェテリア方式により選択し、栄養士のアドバイスを受けることにより、何をどれだけ選んで食べるのか、生きた知識を学ぶとともに、この体験を日常生活の実践に生かし、さらに正しい食生活を地域に普及するため、町村の健康まつり等のイベントとして実施するための方策を探ることを目的とした事業です。

・実施方法

- 1) 料理の作り方とセッティング
 - ・すべての料理を1単位(80kcal)を基準に盛り付ける。
 - 主食 3単位(4品)
 - 主菜 2.5単位、3単位(4品)
 - 副菜 0.5単位、1単位(果物、飲み物を含め8品)
 - ・全体的に薄味にする。
 - ・カフェテリア形式にセッティングする。
- 2) 試食方法
 - ・料理を自由にとり、栄養士よりエネルギー量とバランスチェック、ワンポイントアドバイスを受け、嗜好による偏りを改善するきっかけとする。
 - ・同じエネルギーでも、材料、料理方法により量に違いがあることを学ぶ。

・食事のバランスがよく理解できた

会員は料理を選択した後、一人一人が栄養士からアドバイスを受け、バランスのとれた、個人に見合ったエネルギー量の食事になるように料理を組み合わせました。1単位を基準とするので、個人にあったエネルギー量が良く理解でき、今後の活動に生かしたいとの意見が多くでした。また、栄養士からモデル献立の提示も行い、主食、主菜、副菜が揃った食事はバランスが良く、1日30品目をとるための食品に使い方を体験する良い機会となったのではないのでしょうか。

・過去の経験を生かしおいしさに配慮

以前、この事業が他の保健所で行われた時には、すべての料理を6つの食品群の各群に分類できるものとし、バイキング方式で行いましたが、今回は、主食、主菜、副菜に分類し、カフェテリア方式で実施しました。これは、食事が、栄養をとるためだけのものだけでなく、盛り付けた料理の見栄えやおいしさも大切にしたいという気持ちからでした。主菜は、1群の食品の他に、3、4群の食品である野菜等を付け合わせたり、副菜は、3、4群の食品を中心に、2群の乳製品等を含めました。

・栄養士の適切な指導が必要

この事業は、今後の活動におおいに活用可能な反面、喫食者に正しく指導することや、1単位量を基準にした献立の作成と廃棄量も考慮し正しく計量して調理することなどについて、栄養士の指導が必要なものでもあります。

この事業に取り組めたのは、献立作成をはじめ事業当日の運営にまで、小笠原保健所管内の在宅栄養士5人の方に御協力を頂いたおかげと感謝しています。これからの町村での実施にあたっては、御協力を頂く予定です。

今後、市町村栄養士配置運動の一手段として、市町村議員さんを招いたり、糖尿病教室等にも導入するよう働きかけしており、在宅栄養士の活動を合わせて、本事業が各地域で開催されるよう願っています。



「何を食べようか」自分にとって最適なものを考えるから選択する

食べる前に栄養士がアドバイスをします



理事会報告

(平成9年度第1回)

と き 平成9年7月5日(土)

と ころ リバース甲府

出席役員：藤巻一雄、老沼喜久江、斎藤正治、中村(理事・監事) 大家、小淵正子、山本賀子、外川晴美、長田庸子、根津美智子、田草川憲男、長田松子、深沢清子、渡辺富雄、沢村和子、高石梅子、小沢量子、森田園子(23名中17名出席)

経過報告

- 平成9年度(第39回)日本栄養士会通常総会の概要——出席議員より報告
理事長(専務理事)、常務理事の役員報酬引き上げ案を除き、原案どおり可決された。
- 平成9年度(第13回)山梨県栄養士会通常総会の総括
参加者がとても少なく、今後さらに検討の余地あり
- 山梨県主催「病態別栄養指導研修会」の開催について
- 事務所移転に伴う経費の拠出状況について
まだ、うっかりしている人もいたので、受付している。
長田正五参与(栄養士連盟支部長)より多額の御寄付があった。
会員管理や経理事務をパソコンを導入して行なうことを検討している。
- 市町村広報紙用栄養情報「栄養なんでも相談」事業概要
検討会を開催しこれまでに、16題の原稿を全市町村に送付し活用していただいている。今後とも会員や役員からの原稿を募集している。
電話相談は、99回開設し、350件の相談があった。

議 事

- いきいき山梨ねりんピック'97
内 容 コンピューターを使った栄養相談と

ことぶき汁の提供

と き 9月13日 予備日9月14日

会 場 小瀬スポーツ公園

仕込み準備 県立中央病院 午前7時～9時

- ・早出調理班(県立中央病院)は各部署の協力を得る。
- ・現地班(小瀬スポーツ公園)の調理提供・栄養相談は理事が担当する。

- 強化精麦普及運動
地域活動部会と各支部で行なう。
- インスタント・ラーメン「健康と栄養」セミナーの開催
内容 インスタント・ラーメンを正しく知るとともに、健康と栄養について学ぶ。
- 健康づくり米食栄養学術関東ブロック講習会
- 平成9年度(第2回)栄養学術講座
- 収入増対策
次回、案を持ち寄ってほしい。
- 在宅栄養士の発掘と登録制及び活動強化について
Q：現在でも活動したくても機会がない会員がいるのに、なぜさらに発掘するのか
A：栄養改善法の改正により、在宅栄養士の需要が高まることが予想されるが、地域によっては、いないところもみられるため、県の委託を受けて行なう。在宅で非会員の栄養士の情報を寄せてほしい。
- 会員増対策と会費督促指導
会費の督促や未納者の整理事務が煩雑である、山梨中央銀行の自動振込手続きをするよう会員にお願いしてほしい。用紙は各保健所に用意してある。
- 若手会員の連携強化
会の活性化のために、次回案を持ち寄ってほしい
- 研究発表会の在り方の検討
発表会だけでよいのか、研修会も入れるのか、いかにしたら出席者が増えるか
- 平成9年度(第8回)研究発表会の発表演題募集

平成9年度 新入会員名簿

(4月20日以降)

登録氏名	勤務先	住 所
学校健康教育		
37 藤本和子	県教育委員会スポーツ健康課 〒400 甲府市丸の内1-6-1 0552-37-1111	〒400-01 中巨摩郡竜王町竜王1693 0552-76-6480
行政部会		
197 藤巻敬子	甲府市保健センター 〒400 甲府市太田町10-1 0552-37-8950	〒400 甲府市北新2-6-1 0552-51-0459
319 鶴切聖子	上野原町役場 〒408-01 北都留郡上野原町上野原37580554-62-3111	〒409-01 上野原町上野原1992スターハイツ205 0554-62-2332
地域活動部会		
72 深沢玉恵		〒405 山梨市山根1081 0553-23-0612
125 新井孝子		〒405 山梨市七日市場888-8 0553-22-8905
312 米山久美子		〒400-01 中巨摩郡竜王町竜王新町1403 0552-79-0155
病 院		
139 樋貝友美	住吉病院 〒400 甲府市住吉4-10-32 0552-35-1521	〒400 甲府市善光寺1-13-12 0552-35-1521
519 金子佳恵	石和温泉病院 〒406 東八代郡石和町八田330-5 0552-63-0111	〒406 石和町八田330-25 0552-63-7776
福 祉		
38 野崎有子	大鶴楽生園 〒409-01 北都留郡上野原町大倉30 0554-63-0971	〒409-01 上野原町上野原2110 0554-63-0458
52 堀内美穂	老人保健施設 白樺荘 〒403 富士吉田市新屋1552-3 0555-24-4211	〒401-03 南都留郡河口湖町大石189 0555-76-7611
138 畠山寿美子	大月市社会福祉協議会 〒403 大月市大月町花咲10 0554-22-2861	〒409-05 大月市梁川町立野440 0554-26-2183
197 池上由利子	養護老人ホーム 功德会 〒409-25 南都留郡身延町梅平3180 05566-2-0400	〒409-22 南巨摩郡南部町中野2351 05566-4-2235
486 横内一恵		〒400 甲府市朝日2-17-20 0552-52-6614

平成9年度会費納入のお願い

・会費の納入状況

平成9年度の継続会員数は426人ですが現在(8月31日)までの会費納入者数は318人となっております。従って納入率は75%。この内、山梨中央銀行預金口座自動振替契約者は218人で会員の半数に過ぎません。会費未納者、108人を数えますが、未納者は至急納入されるようお願いいたします。

① 会費の金額 12,500円

② 振込口座 山梨中央銀行甲府駅前支店 普通預金口座 287296 (出)山梨県栄養士会あて

・退会しようとする方は必ず事務局へ電話で連絡してください。

●会費は自動振込みでお願いします●

会費の納入忘れは、未納者名簿の作成と督促事務に大変手数がかかります。事務局や各理事、役員が毎年苦慮するところです。

ぜひ、会費の納入は、「山梨中央銀行の銀行口座自動振替」で納入されるようお願いいたします。お問合せは、県栄養士会までお願いします。

栄養士会収益事業にご協力を

病院、福祉施設等の集団給食施設において、「ジャネフ」の製品(粥)はくばく製品・もずく・無塩小梅・ソフキン等を活用していただきますと、本会へ販売促進手数料が納付されます。

本会を運営する上で、大きな財源となりますので、その旨、ご理解いただき、事業収益の確保に是非ご協力をお願いします。

尚、詳細につきましては、本会事務局、シキシマ醤油(株)へお問い合わせください。

シキシマ醤油(株)取扱い

- ☆ ジャネフ商品(全商品対象)
- ☆ 無塩小梅(みしな食品製) 1kgパック 1,200円
- ☆ ソフキン(業務用) 3枚入 970円
- ☆ もずく(沖縄産、塩蔵) 500gパック 340円

栄養士会事業部取扱い

- ☆ 米粒麦(はくばく) 1kg×12 4,200円
- ☆ 骨太家族(25×10)×12 10,200円
- ☆ 初釜(うどん) } 300g×15 3,150円
- ☆ 桂川(ひやむぎ) }
- ☆ みずき(そうめん) }

(社)山梨県栄養士会事業部 TEL 0552-22-8593

シキシマ醤油株式会社

山梨県中巨摩郡田富町流通団地3丁目1-1 〒409-38

電話(0552)73-6844(代) FAX(0552)73-0460

53 図書券プレゼント付きアンケート

～ 会員の声がたよりの「栄養やまなし」・・・お使いください。～

- 1 「栄養やまなし」No.55をお読みになった感想は？
 1. 興味深い内容が多かった 2. ふつう 3. 興味ある内容が少なかった
- 2 興味深い内容には○印を、あまり興味のないものには×印をつけてください。
 1. 知事が集団給食施設に対し管理栄養士の設置を指定 2. 県が給食施設の栄養管理を強化 3. 県主催の行政栄養士・在宅栄養士対象の研修会開催される 4. 県職員栄養士採用基準を4大卒・管理栄養士で上級職に 5. おめでとう！管理栄養士国家試験合格者 6. 「栄養やまなし」アンケート結果まとまる 7. 調理師から専門調理師へのステップアップ 8. 案内のページ 9. 管理栄養士国家試験合格者の喜びの声 10. 職場紹介 11. 支部・職域今年度の活動 12. 理事会報告 13. 新入会員の紹介 14. 事業部ニュース
- 3 字の大きさはいかがですか。
 1. ちょうどよい 2. 小さすぎる 3. 大きすぎる
- 4 「栄養やまなし」に掲載する情報をお寄せください。(自薦、他薦どちらでも)
- 5 あなたが悩んでいることがあったらお書きください。
- 6 あなたが、日常の業務で工夫して取り組んでいることをお知らせください。
- 7 栄養士会への希望や疑問をお寄せください。

氏名		部会名		電話	
----	--	-----	--	----	--

参加申込書

参加するものの番号に○印をつけてください。

- 1 栄養士のための栄養指導技法学習会
 - 2 みんなで自由に話そう会
- に参加したいので、申し込みます。

氏名		電話	
部会名		会員番号	

〒400 甲府市丸の内1-10-5 山梨県栄養士会 ☎・FAX 0552-22-8593

病態時の

栄養成分とカロリーを効率よく補給

1.5kcal/mlの新しいリキッド・タイプ

- 栄養バランスがよい
- 短時間に高カロリー投与が可能である
- 水分摂取制限や投与容量を減らしたい患者に効率のよい栄養補給ができる
- 病態により、経口・経管投与を選択できる



■効能・効果

一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり、経口的食事摂取が困難で、単位量当たり高カロリー(1.5kcal/ml)の経腸栄養剤を必要とする下記の患者の経腸栄養補給に使用する。

- 1) 水分の摂取制限が必要な患者(心不全や腎不全を合併している患者など)
- 2) 安静時エネルギー消費量が亢進している患者(熱傷患者、感染症を合併している患者など)
- 3) 経腸栄養剤の投与容量を減らしたい患者(容量依存性の腹部膨満感を訴える患者など)
- 4) 経腸栄養剤の投与時間の短縮が望ましい患者(口腔外科や耳鼻科の術後患者など)

■使用上の注意・特長

1. 一般の注意 本剤は1ml当たり1.5kcalに調整されているため、本剤を投与する場合、低濃度(1kcal/ml以下)の他の経腸栄養剤を投与し、下痢等の副作用が発現しないことを確認すること。また、消化吸収障害がない患者では当初から本剤を投与してもよい。

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

- (1) たん白質や電解質の厳密な制限が必要な急性腎炎、ネフローゼ、腎不全末期の患者(病態が悪化するおそれがある。)
- (2) 嘔気、嘔吐、下痢を合併している心不全患者(病態が悪化するおそれがある。)
- (3) 妊娠3か月以内または妊娠を希望する婦人へのビタミンA5,000IU/日以上の投与(製品添付文書「妊婦への投与」の項参照)

3. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1) 糖代謝異常の患者(高血糖になるおそれがある。)
- (2) 水分の補給に注意を要する下記患者(脱水状態になるおそれがある。)
- 1) 昏睡状態の患者
- 2) 意識不明の患者
- 3) 口咽を訴えることのできない患者
- 4) 高熱を伴う患者
- 5) 重篤な下痢など著しい脱水状態の患者
- 6) 腎障害のある患者(「腎障害患者への投与」の項参照)

4. 副作用(まれに:0.1%未満、ときに:0.1~5%未満、副作用なし:5%以上または頻度不明)

- (1) 消化器 下痢、ときに胃部不快感、腹部膨満感、嘔気、嘔吐があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には、減量する、注入速度を遅らせる、または低濃度の製剤に変更する、休養するなど適切な処置を行うこと。
- (2) 血液 ときに血中尿素窒素、カリウム、LDH、アミラーゼが上昇することがあるので、観察を十分に行うこと。

5. 高齢者への投与 高齢者では生理機能が低下していることが多いので、例えば1時間に50mlの低速度から投与を開始するなど患者の状態を観察しながら慎重に投与すること(「心不全患者への投与」および「腎障害患者への投与」の項参照)。

6. 心不全患者への投与 重症心不全患者ではしばしば肺動脈圧がみられることから、下痢等の副作用が認められた場合には本剤の投与を中止するなど適切な処置を行うこと。また、嘔気、嘔吐、下痢を合併している心不全患者には投与しないこと。

7. 腎障害患者への投与 本剤はたん白質や電解質の厳密な制限が必要な急性腎炎、ネフローゼ、腎不全末期の患者へは投与しないこと。また、本剤投与中の腎障害患者で血清カリウムや血中尿素窒素が上昇することがあるので、本剤投与中の腎障害患者では観察を十分に行い、異常が認められた場合には本剤の投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

※「用法・用量」、その他の「使用上の注意」等は製品添付文書を参照ください。

※1996年1月改訂



発売元(資料請求先)
ダイナボット株式会社
医薬品事業部 本社 大阪市中央区城見2-2-53

販売元
大日本製薬株式会社
大阪市中央区道修町2-6-8

輸入元
MEIJI 明治乳業株式会社
東京都中央区京橋2-3-6

清潔革命

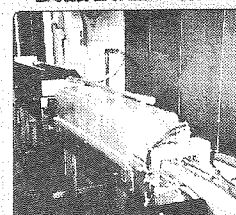
消毒薬を使わない除菌洗浄。

強電解水による

新しい

衛生管理を提案します。

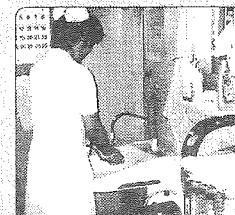
食品製造・加工



食事故防止
衛生管理の徹底

●加工機器・搬送用トレイ・コンベアベルトの除菌洗浄・衛生管理の徹底に。

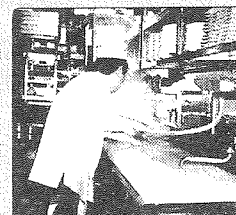
医療・福祉分野



院内感染防止
二次汚染防止

●院内感染対策として手指の除菌洗浄、手すりや床などの除菌洗浄に。

ホテル・レストラン



食中毒対策
除菌洗浄

●食材や調理器具の除菌洗浄。食中毒の原因となる有害微生物を強力に退治。

生鮮食品分野



鮮度保持
ヌメリ取り

●強アルカリ性水で、細菌の温床となるタンパク質・脂質の汚れを洗浄。

消毒薬のような
残留性・毒性が
ありません

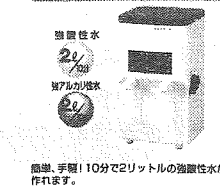
皮膚・粘膜に低刺激
手荒れしにくく安全

水道水を使う感覚で
手軽に大量に使えます

強電解水 生成装置

多彩な用途に
合わせた
ラインナップ。

スーパーオキシドラボ



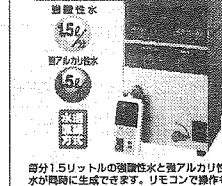
強電解水 2L/分
2L/分
2L/分
標準、手動10分で2リットルの強電解水が作れます。

α800



強電解水 1.5L/分
1.5L/分
1.5L/分
毎分1.5リットルの強電解水が連続生成できます。

α1500



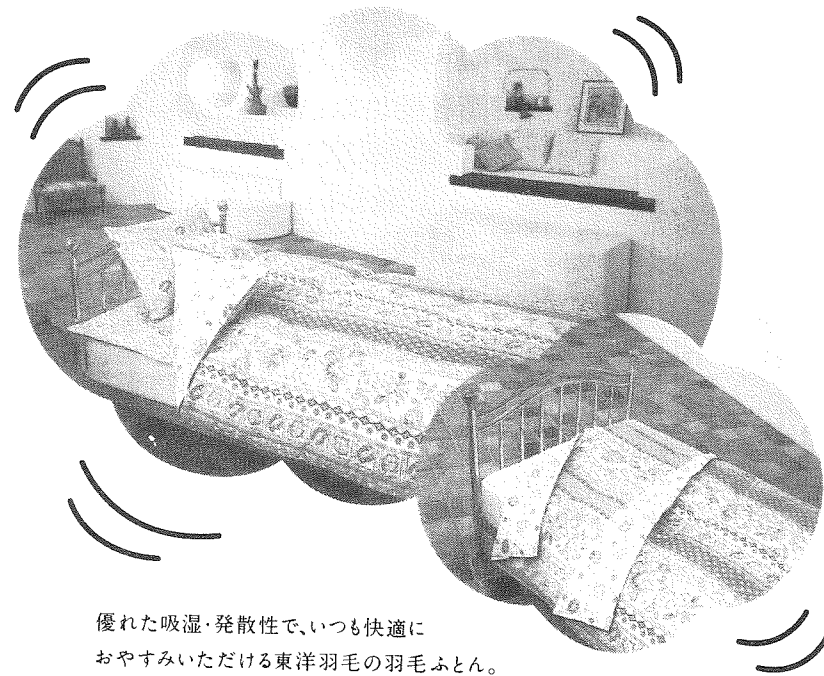
強電解水 1.5L/分
1.5L/分
1.5L/分
毎分1.5リットルの強電解水と強アルカリ性水が同時に生成できます。リモコンで操作も可能。

●ご注意● 強電解水は外用水です。飲用として絶対に使用しないでください。

販売店 ㈱マルモ
TEL 0552-73-5500

アmano株式会社 立川支店 TEL 0425-22-4131

爽快ドリーム。



優れた吸湿・発散性で、いつも快適に
おやすみいただける東洋羽毛の羽毛ふとん。
さわやかなお目覚めも、ゆたかな眠りも、東洋羽毛からはじまります。
夏は、肌掛けだけでも、さわやかにおやすみいただけます。

原毛の選別から販売、アフターまで
一貫したシステムで品質と信頼を
お届けします

日本栄養士会・日本看護協会
山梨県庁・NTT共済会
郵政弘済会など指定商社

~~~~~ カタログ請求は ~~~~~



●羽毛ふとん一筋44年の専門トップメーカー●

**東洋羽毛工業株式会社 西東京営業所**

〒192-03 東京都八王子市南大沢 2-204-15

担当者



**0120-21-8104**

## ☆ 賛助会員 ☆

(順不同)

平成9年4月1日現在

| 商 社 名              | 電話番号         | 代表者氏名     | 業 務 内 容                       |
|--------------------|--------------|-----------|-------------------------------|
| イカリ環境サービス(株)       | 0552-41-1755 | 宮 沢 公 広   | 防鼠害虫駆除                        |
| 和泉産業株式会社           | 0552-22-1153 | 名 取 忠 信   | 食器、厨房機器                       |
| 上 田 商 店            | 0552-66-2331 | 上 田 昭 雄   | ソフクリーン、もぐく                    |
| 魚 日 出 (株)          | 0552-35-7648 | 山 田 日出男   | 鮮魚卸、小売り                       |
| 大塚製薬甲府出張所          | 0552-76-8581 | 針 生 均     | ハイネックス、ボカリスエット                |
| オギノ食糧(株)           | 0552-22-5181 | 荻 野 恒 男   | 給食材料                          |
| (有)オズプリンディング       | 0552-35-6010 | 小 沢 孝 男   | 印刷                            |
| (株)三和化学研究所甲府営業所    | 0552-26-9010 | 太 田 徹     | サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト         |
| キューピー(株)関東支店       | 0423-65-4111 | 鈴 木 豊     | ジャネフ、ヘルスフード                   |
| 甲 信 食 糧 (株)        | 0552-73-4561 | 中 込 豊 秋   | 総業用食品材料卸                      |
| キシマ醤油(株)           | 0552-73-6844 | 天 野 袈 婆 富 | 醤油、減塩調味料、ジャネフ製品               |
| 信濃化学工業(株)          | 0262-43-1115 | 小 野 清     | 食器、トレイ                        |
| (株)テンヨ武田           | 0552-35-1141 | 武 田 辰 夫   | 醤油、給食材料                       |
| (株)日新厨房企画社         | 0552-73-3811 | 井 上 寛     | 厨房企画設計管理                      |
| (株)はくばく            | 0556-22-8989 | 長 沢 利 久   | 麦の総合食品メーカー、強化精麦「骨太家族」         |
| 宮坂醸造(株)            | 0552-41-8181 | 宮 坂 伊 兵 衛 | 味噌                            |
| 湊 興 (株)            | 0552-26-3742 | 飯 島 忠     | 鮮魚、煮貝                         |
| 株式会社マルハ            | 054-622-7200 | 村 松 善 八   | 鹽の素、だしの素                      |
| 森永乳業(株)東京支社甲府営業所   | 0552-76-3249 | 増 田 敏 雄   | ミルク、乳製品                       |
| 山梨ヤクルト販売(株)        | 0552-37-8960 | 上 田 敏 一   | 健康科学ヤクルト                      |
| (株)やまひろ            | 0552-76-0714 | 広 瀬 順 作   | 総合医療品卸                        |
| 雪印乳業(株)甲府営業所       | 0552-51-7311 | 木 村 義 男   | ミルク、乳製品                       |
| 北沢産業株式会社甲府支店       | 0552-26-2800 | 森 沢 茂 男   | 厨房設計管理                        |
| 第一出版株式会社           | 03-3291-4576 | 栗 田 元     | 栄養・調理関係書籍                     |
| 新日本規格出版(株)         | 03-3269-2220 | 河 合 善 次 郎 | 栄養関係法規、栄養コンピューター              |
| スリーライン株式会社         | 03-3433-0021 | 岩 嶋 徳     | プラスチック業務用機器                   |
| 中央法規出版株式会社         | 03-3379-3861 | 莊 村 多加志   | 食品衛生、栄養関係書籍出版                 |
| 三信化工株式会社           | 03-3861-4331 | 島 谷 好 夫   | メラミン、ポリプロ食器                   |
| 武田薬品工業(株)東京食品営業所   | 03-3278-2693 | 赤 松 順 一 郎 | 強化米「新玄」                       |
| (株)ニチブン名古屋支店       | 052-204-1505 | 原 野 克 己   | ビジュアル栄養科学事典「サルビオ」             |
| 三島食品(株)東京営業所       | 03-3317-1212 | 日 名 田 俊 文 | ふりかけ、レトルト食品                   |
| (株)H+Bサイエンス関東支店    | 03-5285-0561 | 小 野 弘 治   | 特殊栄養品、低エネルギー食品「マービー」          |
| ブリストル・マイヤーズスクイブ(株) | 0425-24-6711 | 外 川 賢 治   | アイソカルファイバース・アイソカルRTU・プディング    |
| ダイナポット株式会社         | 048-648-6540 | 高 本 英 明   | ファイバー入りリキッドタイプ「エンリッチ」         |
| (株)マインド            | 03-3498-3024 | 松 井 忠 一   | カルライス、粥のもと、白がゆ                |
| テーオー食品株式会社         | 03-3952-1381 | 河 内 釣 一   | ファイブ・ヘルシー・カレールー               |
| 鍋 林 (株) 甲 府 支 店    | 0552-37-0371 | 林 昭 夫     | 保温食器、液状栄養食品                   |
| (株)岩城ハウスウェア        | 03-5606-7211 | 赤 坂 敏 夫   | 軽量強化磁器「イワキホワイトチャイナ」、強化耐熱ガラス食器 |
| (株)みしな食品           | 0552-28-1347 | 三 科 喜 男   | 無塩小梅、高級調味漬                    |
| テルモ株式会社            | 0263-48-0701 | 筒 井 和 實   | 医療用食品の製造、販売                   |
| 東洋羽毛工業株式会社         | 0426-75-8811 | 丹 羽 茂 忠   | 羽毛フトン                         |
| 国際化工株式会社           | 03-3495-2261 | 神 末 尚 武   | 合成樹脂食器全般製品販売                  |
| 東京サラヤ(株)横浜営業所      | 045-943-2050 | 行 田 益 郎   | 食品衛生材料製造販売、栄養食品の製造販売          |
| (株)カイゲン横浜営業所       | 045-472-3039 | 笹 川 博 司   | 医療用機器、薬品、健康食品製造販売             |

編  
集  
後  
記

「栄養やまなし」に質問や情報を募集中！

～情報の交換により、よりよい栄養士業務を～

皆様からの、情報を特にお待ちしています。トピックス・仕事の紹介や工夫していること・業務上の質問・仕事で失敗したこと・成功したこと等をお寄せください。会員みんなの情報で紙面を飾りましょう。あなたの悩みはみんなの悩み、あなたのアイデアを会員に知らせてください。

実は、No.53（1月号）のアンケートは、あまり集まりませんでした。会員が知りたい情報は何かといつも考えてしまいます。だからお願いみんな助けてくれ～ 広報部

編集委員

統括 藤巻一雄 老沼喜久江 中村大家

広報部 田草川憲男 長田庸子

雨宮一二三 外川晴美

事務局 中村玲子

平成9年9月10日 栄養やまなしNo.55

発行所 社団法人 山梨県栄養士会

〒400 甲府市丸の内一丁目10-5

電話 0552-22-8593

FAX 0552-22-8593

栄養相談電話 0552-22-8140

OA機器・オフィス用品  
人間優先オフィスづくり



株式  
会社



営業本部／中巨摩郡田富町流通団地2-3-5

TEL73-5500

中央店／甲府市中央4丁目4-20

TEL35-2411

吉田営業所／富士吉田市下吉田5231

TEL0555 (22) 93875